

第73号

発行/令和6年5月9日

ECCO ESU



令和6年4月21日



31名のご参加がありました。総続して実施してまいります!

3月定例会で決まったこと



本 正 廣



年度予算」、 締結」以上の議案を審議いたしました。 承認議案として「専決処分の承認」が3議案、 案の審議では、同意議案として「教育長の任命 5日の2日間が9名の議員による一 「条例の制定及び改正」 補正予算として、 今期定例議会は3月1日に開会し、3月4日 「特別会計補正予算」が9議案、 更に追加議案として「事業契約 一般会計補正予算」のほ 一が19議案、 令和5年度 般質問 「令和6

(対前年度比 4億24百万円)

予算増の要因 Check(1)

ました。

と一部の

「条例制定・一

部改正」におきまし

「令和6年度予算」

新年度予算の関係では、

議案については、 記載のとおり、 正」では修正案の提出があり、本誌9ペ

修正可決されました。

その他の

すべて原案のとおり可決され

ものの給与及び旅費に関する条例の

部改

議案第5号「安芸太田町特別職の職員で常勤

5億5,654万円

2億868万円 ②旧JR河川橋梁撤去事業

③道の駅再整備事業

が行われ

いました。

3月7日から11日までの期間

委員会にて審査

3月6日に予算審査特別委員会を設置し

記載のとおりです

審査結果と内容については、

本誌8ページに

6,521万円

財源はどこから Check 2

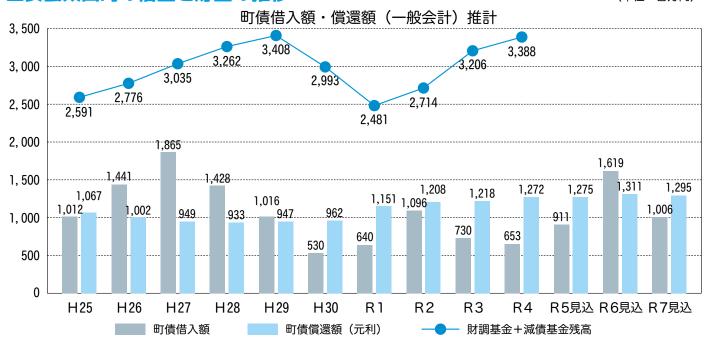
41.5億 ②町税 ①地方交付税 7.8億

③国・県支出金 11.8億 4借金 9.4億

⑤貯金取り崩し 6.9億(ふるさと納税1.5億)

安芸太田町の借金と貯金の推移

(単位:百万円)



①定住・人口対策

定住促進住宅整備事業(PFI事業)

移住・定住希望者の方に住居の選択肢を増や し移住や定住を促進するとともに、快適な住環 境を提供し転出を抑制することを目的として、 民間ノウハウと未利用公有地を活用した「定住 促進賃貸住宅」を整備します。

令和6年度は、公募・選定した事業者による 住宅建設と入居者募集を行い、令和7年度から の賃貸開始を目指します。



②子育て・教育・次世代育成

加計高校支援事業

牛徒寮の開設、公営塾の運営や全国募集の取組みな ど、加計高校の存続・魅力化を目的とした支援を実施 してきた結果、令和5年度には入学定員を満たす40人 の生徒が入学しています。

令和6年度も引き続き、人材育成・交流センター(愛



称:黎明館)においては、 地域住民や地域の事業者 等が交流できる環境や国 際交流の拠点機能を果た しながら、地域から親し まれる拠点施設として運 営します。

4,078万円



加計高校 黎明館

③子育て・教育・次世代育成

新・教育大綱の実現

本町らしい教育の実現を目指し進めてきた教育大綱の 改定作業は、有識者による会議を継続しながら、広く町 内の関係者と議論・熟議を展開してきました。

令和6年度は、議論をとりまとめ、総合教育会議にお いて新たな教育大綱を制定するとともに、議論の中で取 り上げられた「森のようちえん」について、実現に向け た環境整備を行うとともに、新たに「体験」の機会を確 保するための補助事業を行います。

3(0)2万用



森のようちえん

4健康・医療・福祉

病院施設の環境整備

安芸太田病院入院患者さんがより快適に過ごし ていただける施設整備として、入院棟の換気シス テムのメンテナンスやデイルームの空調整備を行 います。

また、業務効率化を図るため、2階病棟でリハ ビリが実施できるよう治療用電動ベッドの設置や 透析室へスケールベッドを設置します。

なお、安芸太田病院を引き続き維持できるよう、 病院の将来像についての検討を開始します。

7,558 万円



安芸太田病院

5健康•医療•福祉

健康運動普及事業(わがまちスポーツ)

490万円



安芸太田ウォーキング大会

「健康のまち」宣言における目標達成のため、 住民への有酸素運動を中心とした運動習慣の普及・定 着に努めており、健康運動に対する理解をより深め、 身近なものとするための運動体験講座の継続、ヘルス マイスター(運動普及推進員)の育成、さらに自主運 動クラブへの運営補助や後方支援他、地域の活動を通 じた住民の健康づくりを推進していきます。

また、県の「わがまちスポーツ」補助金を活用した ウォーキング大会を開催し、ウォーキング(有酸素運 動)を日常生活の中で積極的に取り入れ、幅広い健康 運動の一層の普及を推進します。

⑥社会基盤・防災・防犯

旧JR滝山川橋梁撤去事業

撤去優先度が最も高い旧JR滝山川河川橋梁につい ては、令和4年度に調査・設計を行い、令和5年度か ら撤去工事に着手しています。撤去工事実施にあたっ ては、太田川河川事務所の実施する河川浚渫事業と連 携し、仮設道の共同利用等により、トータルの事業費 や工期の縮減を図っています。

令和6年度は、撤去完了に向けて引き続き工事を実 施します。

2億868万円



旧JR滝山川橋梁撤去工事

⑦生活利便性•環境

地域通貨moricaの推進(バスアプリ導入等)

917 万円

令和6年度は、町内バスでも地域通貨morica のキャッシュレス決済を可能とし、乗降場所や人 数などの情報を「DX 共通基盤」に蓄積するとと もに、蓄積したデータの分析により、公共交通の 利便性の向上と、効率的な運行を促進します。

また、令和5年度にmoricaアプリの機能拡張 として実装した「PUSH型行政情報通知サービス」「行政手続きオンライン申請」「高齢者等見守 りサービス」「防災アプリ連携」などのサービス を展開します。





⑧産業・観光・しごと

道の駅再整備PFI事業

散在する集客施設が連携した仕組みが乏しく、道路で分断されているため回遊性や安全性が損なわれている等の課題に対応し、道の駅周辺だけでなく町全体の観光・産業振興に貢献し続ける持続可能な拠点とするため、公民連携の事業手法(PFI)により再整備を行い、令和9年度のグランドオープンを目指しています。

令和6年度は、優先交渉者として選定した 民間事業者の提案内容を精査し、包括契約を 締結し、実施設計に着手します。

6,521 万用



道の駅「来夢とごうち」



「チャレンジショップ |

移住定住促進応援事業・子育て世帯定住応援事業 1,325 万円

消防・防災・減災事業(防災啓発事業)

15째

地域商社あきおおた事業の推進

5,216元

就農者支援事業(担い手・小規模農業者支援等)】。

1,607 万円

森林経営管理事業(小規模林業支援等)

6,243 万用

保健推進事業

1,6745用

加計スマートICフルインター化事業

2,200万円

筒賀地域交流拠点推進活動

45 万円

消防・防災・減災事業(屯所、防火水槽、通信網整備等)

2,521 万円

空き家解体補助事業

500 河田

9コミュニティ

ふるさと納税推進事業

寄附額 2億円目標

令和5年度は、総務省基準の厳格化に より、多くの自治体で返礼品の値上げが 行われました。しかし本町では、ふるさ と納税の制度改正をしっかりと遵守した 上で、経費の見直しを行い、返礼品の値 上げは行わないことにした結果、寄附金 額は過去最高を更新しました。

町の貴重な自主財源として、有益な事 業に使用して、全国にPRすることによ り、安芸太田町の寄附額の大幅増を図り ます。

ふるさと応援寄附金の推移

年 度	寄附金額(万円 <i>)</i>
H27	1,816
H28	6,265
H29	5,304
H30	6,197
R 1	6,063
R2	10,995
R3	14,401
R4	15,128
R5(1月末)	16,351



10行財政運営

職員の能力向上(職員研修等)

(C) (D) 万円

令和6年度は、引き続き、外部機関の研修として、広島県自治総合研修センター等の研修を活用 し、職員に必要な能力の習得・向上を図ります。オンライン研修の定着や受講促進により受講率は 向上してきており、継続した受講促進の取組み・啓発により、職員の能力向上を図ります。

合併20周年記念事業(記念式典、NHK公開番組)

①生活利便性 • 環境

バス路線運行事業(路線バス、新公共交通システム等) 1億6,540万円

3月定例会で決まったこと!

予算審査特別委員会へ付託された議案

議案番号	件 名	採決
議案第1号	安芸太田町犯罪被害者等支援条例の制定について	全会一致
議案第4号	安芸太田町職員の育児休業等に関する条例の一部改正について	11
議案第5号	安芸太田町特別職の職員で常勤のものの給与及び旅費に関する条例の一部 改正について	修正案 提出一可決
議案第6号	安芸太田町職員の特殊勤務手当に関する条例の一部改正について	全会一致
議案第7号	安芸太田町災害派遣手当等の支給に関する条例の一部改正について	11
議案第8号	安芸太田町会計年度任用職員の給与等に関する条例の一部改正について	11
議案第9号	安芸太田町附属機関の設置に関する条例の一部改正について	11
議案第10号	安芸太田町国民健康保険税条例の一部改正について	11
議案第11号	安芸太田町筒賀ふれあい農園条例の一部改正について	11
議案第12号	安芸太田町筒賀交流の森条例の一部改正について	11
議案第13号	安芸太田町杉の泊ホビーフィールド条例の一部改正について	11
議案第14号	安芸太田町深入山グリーンシャワー条例の一部改正について	11
議案第15号	安芸太田町介護保険条例の一部改正について	11
議案第30号	令和6年度安芸太田町一般会計予算	11
議案第31号	令和6年度安芸太田町国民健康保険事業特別会計予算	11
議案第32号	令和6年度安芸太田町後期高齢者医療事業特別会計予算	11
議案第33号	令和6年度安芸太田町介護保険事業特別会計予算	11
議案第34号	令和6年度安芸太田町介護サービス事業特別会計予算	11
議案第35号	令和6年度安芸太田町筒賀財産区特別会計予算	11
議案第36号	令和6年度安芸太田町内黒山財産区特別会計予算	11
議案第37号	令和6年度安芸太田町病院事業会計予算	11
議案第38号	令和6年度安芸太田町簡易水道事業会計予算	11
議案第39号	令和6年度安芸太田町下水道事業会計予算	11

予算審査特別委員会付託以外の議案

議案番号	件名	採決
同意第1号	教育長の任命について	全会一致
承認第1号	専決処分の承認を求めることについて(物損事故に係る損害賠償の額の決定及び和解について) 外2専決議案	11
議案第3号	安芸太田町監査委員条例及び安芸太田町町長等の損害賠償責任の一部の免責に関する条例の一部改正について 外条例改正5議案	11
議案第20号	令和5年度安芸太田町一般会計補正予算(第6号) 外9会計補正予算	11

追加議案

議案番号	件名	採 決
議案第40号	事業契約の締結について(定住促進団地)	

予算について 予算審查特別委員会審查報告書 議会からの意見

委員長 末田 健治

審査委員会は議長を除く全議員で構成され、3月7日から3月11日ま での5日間にわたり慎重に審査いたしました。採決の結果、議案第5号 を除き、委員会に付託された全議案、全会一致で原案のとおり可決しま した。以下、予算審査の指摘・要望事項について、意見を述べます。



審査の概要」(抜粋))

1. 定住・人口対策について

①定住住宅整備事業は、移住・定住希望者の方に住居の選択肢を増やし移住や定住を促進し、民 間ノウハウと未利用公有地を活用した住宅整備は今後の活用計画のモデルともいえる。 なお、整備候補地選定について、事業者の意志は尊重しつつも建設箇所の選定は慎重に検討の 上決定されたい。

2. 子育て・教育・次世代育成について

①加計高校は、生徒寮の開設、公営塾の運営や全国募集により、令和5年度は40名の生徒が入学 している。引き続き「黎明館」の拠点機能を、地域住民との交流施設として、拠点機能をはた すべく運営を望む。

3. 健康・医療・福祉について

- ①病院施設の環境整備については、令和5年度、病院機能評価の認定を取得された。今後も環境 整備に努められ、地域医療に貢献される病院としての運営にあたられるよう望む。
- ②健康運動普及事業の「健康のまち」の取り組みについて、有酸素運動を中心とした運動習慣の 普及・定着に努められ、健康づくりの取り組みを評価する。一層の普及を図られたい。

4. 社会基盤・防災・防犯について

①加計スマートICフルインター化事業について、令和5年度新規事業化箇所に選定された。 今後も国土交通省、広島県、ネクスコ西日本と連携し、着実な事業の執行を図ると共に本事業 が地域活性化に資する整備が進む事を期待する。

5. 生活利便性・環境について

- ①バス路線運行事業について、令和6年度から「新公共交通システム」の運行が開始される。 町民の利便性向上に向け効果的取り組みに期待するものである。
- ②地域通貨moricaの推進について、地域経済への効果もあり引き続き効果的普及に努められたい。

6. 産業・観光・しごとについて

①道の駅再整備事業については、令和6年度選定した民間事業者の提案内容を精査し施設整備・ 運営の包括契約を締結し、実施設計に着手という手順で進行中である。今後も引き続き町民へ の情報提供に努め、令和9年度オープンの事業完成に向け、確実に事業の進行を図られたい。

7. コミュニティについて

①地域振興交付金事業について、自治振興会の機能低下が心配される現状にあって、とんどや、 まつり等地域行事が対象となる「地域づくり事業補助金」を創設され、地域づくり活動の発展 を目指す取り組みは、時機を得たものと評価する。

条例・その他

議案修正について

3月定例会へ提案された、

全会一致で可決されました。 する条例の一部改正」に対して、 第5号「安芸太田町特別職の職員 一部修正案が提出され、 で常勤のものの給与及び旅費に関 修正案が 議案

を考慮して、

総合的な判断で決定

すべきものだが、

原案の提案根拠

議案第5号の内容

は

以下のとおりです。

は

全国類似団体との比較のみで

額の改正内容 町長、 副町長、 教育長の給料月

690, 7 1 7, 000円 000

BJ

長

増 額

0 000円 Ō

議案第2号

安芸太田町開発行為の適正化に

副町長

5 9 4,

593,

減 額

教育長

557,

000円→

000円

町内における大規模な開発事業 関する条例の制定について

の適正化を図るための条例制定

施策を推進するための条例制定 犯罪被害者等基本法に基づき、 安芸太田町犯罪被害者等支援条 例の制定について 本町における犯罪被害者等支援

に対応、 は る特別職の報酬と比較、 金等の社会経済情勢の変動の3点 常勤の特別職の給料額につい 職務の性格及び責任の度合い 他の地方公共団体におけ 物価や賃



町長

7 1 7, 690,

000円 000円→

増額

は、

原案どおり可決

一町長の給料月額の改定について

副町

長、

教育長の給料

減額部分を削除

ンターネッ 卜中継

安芸太田町議会 インターネット中継 緑画配信 逸去に開催された会議をご覧になれます。 令和5年第5回定例会 9月1日(金) 本会議 開会 令和5年第5回》 本日の出席議員 角田 伸一、斉藤 マユミ、佐々木 道則 小島 俊二、末田 健治、大江 厚子 影井 伊久美、田島 清、津田 宏 佐々木 美知夫、中本 正贋 (計11人)

議会中継画面イメージ



左のQRコードから 議会中継をご覧いた だけます。

【QRコードのご活用】

スマートホンのカメラをQRコードへかざ すだけで、直接議会中継にアクセスできます。 (QRコード読み取り用カメラを起動させて からカメラをQRコードにかざしてくだい。)

議会中継のアクセス数

(令和6年4月22日現在)

イブ配信

ただいまの出席議員は11名です。

ノイノ化信		
令和6年3月定例会	3月	合計
本会議中継(全体)	253	253
令和6年4月臨時会	4月	合計
本会議中継(全体)	5	5

録画配信

令和6年3月定例会	3月	4月	合計
本会議中継(全体)	345	103	448





-般質問で政策提案を! 町長・教育長へ質問・提案

一般質問は、議員が町民の代表として、町の行政全般に対し、現在の状況や将来の方針等を質問 することで、政策の見直しや提言等を行います。

- ●質問時間は、1人1時間以内(答弁含む)です。
- 3月定例会では、3月4日、5日の2日間で9人の議員が一般質問を行いました。

ページ	質問議員	質問項目
11	角 田 伸 一 【一問一答】	 1. 国土強靭化について 2. 農地保全対策について 3. 道の駅再整備事業の進捗状況について 4. 食品衛生法改正に伴う、販売用漬物の製造について
12	佐々木 道 則【一問一答】	1. 町政運営について ①4年間の町政運営に対する現状認識について
13	佐々木 美知夫 【一問一答】	1. 危機的状況にある「人口減少・少子化対策」の強化について①小・中学校の給食費の無償化の考えは
14	小島俊二【一問一答】	 あの質問その後どうなった ①学校給食費無償化及び保育料完全無償化について 新年度当初予算における諸施策の取り組みについて ①合併浄化槽更新費用への支援について 安芸太田町学校適正配置計画について
15	影 井 伊久美 【一問一答】	1. 図書館の管理運営と今後の在り方について2. 森のようちえんについて
16	斉 藤 マユミ 【一問一答】	 1. 防災について 2. 食品衛生法の改正について 3. 相続登記の申請義務化について
17	大 江 厚 子 【一問一答】	1. 災害への対策について2. 岩国米軍基地に関する問題について
18	末田健治【一問一答】	 小型合併浄化槽更新時助成制度の創設を問う 後継者不足時代の持続可能な農業振興について 県道澄合豊平線の路面補修について 道の駅再編整備の現状を問う
19	津田宏	1. 安芸太田町の花粉症対策について2. 広島市との連携に焦点を当てた広域治水事業および地域振興計画について

(注) 答弁の概要を、次ページ以降に、掲載しています。

傍聴にいらして下さい!! みなさん景則



角田 伸 議員

いて報告します。

ます災害対策調査特別委員会にお

ては、今期定例会中に開催をされ

数量や品目等の詳細につきまし

置をしています。

あいプラザ敷地内の備蓄倉庫に配

上殿の消防屯所、

そして安野ふれ

害

害に備えて物資の調達 供給体制は



こちらのQRコード から中継映像もご覧 いただけます。

本庁各支所、川森文化交流センタ

修道活性化センター、及び、



発災後 2 日間分を県と 町で備蓄する

総務課長

問

安芸太田町の災害に備えて、

問

あるいは孤立避難者に物資を届

物資の保管場所から避難所

ける体制は。

物資の調達・供給体制は。

県と町で備蓄することを目標とし ています。 本町では、 広島県では、発災後2日間分を 発災後3日目以降に

るよう考えています。

も補完しつつ物資の供給に対応す

住民課が対応しますが、

他の課

総務課長

定を締結しています。 災害時の物資優先供給に関する協 の支援要請のほか、民間事業者と ついて、自衛隊または他自治体へ

る場所、 非常用物資が備蓄されてい 非常用物資の種類は。

問



町の備蓄物資

本町の備蓄物資につきましては 総務課長



漬物加工の様子



町長

必要になるのではないかと考えて います。 頂ける施設を用意する等、 個人事業につきましては、 漬物は産直市の人気商品です。 支援が 利用を

曹 製造は許可が必要 食品衛生法改正で漬物

として支援の考えがあるか。 観点から、漬物製造について町 が特産品の開発・加工・販売の 可を取得する必要が生じてきた 漬物製造業が新設され、営業許 食品衛生法の改正により、

年間町政運営された所見は

問

選挙公約(マニフェスト)

フ項目の達成度は

ていきたいと思っています。



力を入れて取組みを始めておりま た特色ある教育では各園それぞれ

人口維持がなかなか達成で

コ減少の歯止めに十分 な結果がでていない



ちらのQRコード ら中継映像もご覧 いただけます。



佐々木道則



うに認識をしており、そのことに めをかけるという点で成果を上げ みをさらに進め、 最も重視しておりました人口減少 いろんな物事を進めてきましたが ついては現在進めてきている取組 に歯止めをかけるという点では、 就任させていただいて私としては 十分な結果が出ていないというふ 新しい風を吹かせたいと標榜し 人口減少に歯止



4年間の町政運営された現

議員

鹄

状認識は。

うちの四つは及第点に達している

ていないということで、

七つある

ておりますが、

目立った成果が出

のかなと思っています。

地産地消、それぞれ取組みを進め

バイオマス発電の誘致、

野菜の

きておりません。

蕳

今後の課題は。



危機管理室の設置、自然を活かし

成果が出たと思っており、

さらに

便利な公共交通については一定の

トーク、自然を活かした産業振興

地域に積極的に出向いてはしも

空き家の利活用による住居確保

各地域で開催された 「はしもトーク」

課題として、そういう位置づけで ですが、改めてこの人口減少に歯 取組みをスタートしているところ 町内に定住促進住宅を作る施策の ており、移住をするのに移住先が 止めをかけるということを最優先 ないということが大きな課題で、 止めをかけるということだと思っ 番大きな課題はこの人口減少に歯 いろんな課題がありますが、



加計地区定住賃貸住宅



バイオマス発電事業所への視察 (津和野フォレストエナジー発電所に於いて)



いと思っているところです。 これからも取組みを進めていきた

得風というしてするい!!



佐々木美知夫 議員

本町を広島市のイ 害 ン化とする構想は



ちらのQRコード ら中継映像もご覧 いただけます。

定住促進住宅の事も含め

程度となると思われる。現状を

と、令和11年には4,700人

今後、このまま推移していく

問

の拡充(出産祝い金等)の考えは

子育て世代への更なる支援

る、本町を広島市のベットタウ

広島市近郊の地理的条件にあ

ン化として構想構築の考えは。

(人口減少対策として)

次のことについて問う。

取組んでいきます

みであると思っています。 までも、さまざまな取組みをして 勤圏内にあるところは、大きな強 きたつもりですが大きな変化がな ころです。 大都市圏からすると通 いことについては反省していると 人口減少対策が最優先だとこれ

きます。 摘のような取組みをさせていただ 定住促進住宅の事も含め、

企画課長

で制度利用者は119人おられま 通勤補助を行っており、5年度末 ベットタウン構想については、

打開するには、町独自の思い切 った対策強化が必要と考えるが

町長

ろです。 が、他自治体と比べると財政支援 況で危機的な問題と考えています れる赤ちゃんが、かなり少ない状 に分が悪いと常々思っているとこ 少子化、 特に本町も今年は生ま

問

小・中学校の給食費無償化

ていただけたらと思っています。 個別の施策について取組みをさせ そのようなことを配慮しながら

考えは。 運営(保育士の配置の配慮) 待機児童などの無い保育園 の

なっています。



教育次長

制の充実をおこないます。 ろですが、必要な人材を確保し体 しないと見込んでいます。 います。保育士の不足というとこ けなければいけないと当然考えて 新年度当初は、 待機児童が出ることは、 待機児童は発生 一番避



問

52・4%の現状がある。

人口5,526人で、高齢化率

令和6年1月末現在、町の

と思われます。

す。今後も利用者が大きく伸びる

るであろう複式学級への対応は、 小学校における今後発生す



教育長

をお願いしているところです。 消のために町費負担の教員の配置 で複式を抱えてまいりますが、解 令和6年度では、2校の小学校



教育課長

が完全なる無償化を進めています。 の具体的な方策が示されるものと この調査結果等を踏まえ、無償化 に実態調査が行われていますが、 全国自治体においては、 国において無償化に向けた課題 約3割



筒賀地区 旧JR用地

害



いただけます。



ちらのQRコード ら中継映像もご覧

費の無償化の今後の方向性を問

問

票所の設置について検討の余地

安芸太田病院への期日前投

はあるか。

保育料の完全無償化と給食

問

給食費・保育料について

教育次長

について、見極めていきます。 向等を見ながら完全無償化の実施 への効果のほどを検討し、国の動 保育料の完全無償化による定住

学校給食費無償化への今後の見 給食費無償化に

教育課長

その動向を受け、 的に示されることとなっています。 の制度設計が令和6年度中に具体 通しですが、国において、無償化 えています。 ついて検討を進めていきたいと考

選挙について

問 減の方向性があるのかどうか。 選挙の投票所について、削

への支援も必要

一総務課長

いところにおきたいと考えていま 出来る限り投票所は、住民の近

総務課長

考えています。 設ける可能性は、 そこが解決すれば期日前投票所を 集まりになりやすいところです。 いうところは、非常に皆さんがお しかし、人手不足の課題があり、 現状で考えれば、確かに病院と なくはないかと

問

中学校の早期統合について、

町長の見解を問う。

地域課題について

問 合への支援拡充について問う。 高齢化の進むテレビ共聴組

企画課長

より、 うに対応・取組みを進めていきた 後安心してテレビが視聴頂けるよ いと考えています。 た地域からの相談に対しては、 組合の構成世帯数の減少などに 施設の維持等が難しくなっ

ます。 す。この数年間においては、現在 の投票区を維持したいと考えてい

問 る考えがあるかを問う。 いて、町として支援策を創設す 合併浄化槽の更新費用につ

問題については、町としても取組 ると思っているところです。 用への支援も進めていく必要があ んでいますが、将来的には更新費 合併浄化槽と下水道との格差の

町長

があると思っています。 期に2校を統合するつもりはあり あらゆる可能性を考えていく必要 ません。けれども、将来的には、 私としては、今現在において早



加計中学校 校舎

傍聴にいらして下さい!! 253/4-農財



影井伊久美 議員

町立図書館出入口

町長

今の段階では明確にはありませ

住民の皆様のニーズ

害

今後の図書館のあり方は



こちらのQRコード から中継映像もご覧 いただけます。

ていると強く感じています。

き調査を続けていきます。 ばならない課題ですので、

町としてのビジョンは。



施設の老朽化が進むなか改 めて考えていくタイミング が来ている

教育課長

いました。 ーの施設全体の点検を2年前に行 本館がある川森文化交流センタ

努めています。 急処置を施しながら、安全確保に 注意喚起看板での周知、 現在防水テープを使っての補修や は職員が天井点検を行うなどの応 雨漏り箇所が多数見受けられ、 雨天時に



館の役割というのも大きく変化し 改めて考えていくタイミングが来 老朽化が進み、今後どうするかを ていると感じます。本町も施設の て活動される他市町もあり、 くりの拠点として、 きでは。 本の貸し借りだけでなく、 町長 知の拠点とし 図書



問

が悪化している。天井材の落下 等により利用者等に危害が及ば

本館入り口通路側の雨漏り

後のあり方について

図書館の管理運営と今

町立図書館出入口

問

現場の先生方や保護者の皆

森のようちえんについて

問

めの対策含め、管理状況を問う。 ないか懸念する。安全確保のた

総合的な今後のあり方や方



向性について考えをまとめるべ

教育次長

る、県の「ひろしま自然保育認 めの一つの手段として有効であ さんと認識を正しく共有するた

証制度」活用の考えは。

ますので、今後考えていかなけれ ほど大きくないと思っています。 きているので、財政的効果がそれ ており、 の派遣や研修経費の助成に限られ の効果を考えると、アドバイザー はないと感じています。認証制度 トがあるということは確認してい 認証において一定程度のメリッ 認証を受けること自体は難しく 本町独自のものをやって

お散歩会

考えていきたいと思います。

の活性化につながるような展開を

や調査を踏まえながら、

町づくり

閰

過疎が進む地域防災の 在り方を問う



あらゆる災害・地震による 災害想定も改めて準備を進 める必要がある



こちらのQRコード から中継映像もご覧 いただけます。



あり方を長期的な視点で考えて

つつ、過疎が進む地域の防災の 土強靱化施策の実効性を検証し

いく必要があるのでは。



斉藤マユミ 議員

問

化している。本町においても例

災害が頻発しており、激甚

外ではなく、いつどこで何が起

町長

を進めます。 震による災害の想定も改めて準備 りと対応していただきながら、 向上については、国に対ししっか 太田川本流筋の洪水調節機能の 地

います。 周知していく取組みが必要だと思 地域の危険性というようなものを を行って、住民の皆さんに、当該 防災講演会のような企画

年度構築しています。 いをさせていただくシステムも今 するとともに、要支援者のお手伝 要支援者の個別避難計画を作成



良品衛生法の改正につ

問 町や関係者と協力しながら取組 共同利用施設の整備などに、市 入することにより、多くの生産 アイテムである。共同施設を導 消費者ニーズにこたえる重要な は、生産者の収入だけでなく、 県としても、地域の特産の漬物 なり、専用加工場の整備といっ には保健所の営業許可が必要と 用しやすくなる研修会の開催や た衛生管理が義務づけられる。 者が少ない費用負担で施設を利 漬物や加工食品の製造販売



災の取組みが必要不可欠。

防災や減災のためとされる国

財産を守るためには、防災や減

きるかもしれない。町民の命や

柴木川ダム

の考えを問う。

の充実を図るとされている。 み、伝統的な食文化を守る施策

それを販売できるような環境の施 討しているところです。 設改修をするべきではないかと検 多くの皆さんが漬物をつくって、

相続登記の申請義務化 について

曹 る。義務化について住民に周知 地、放置される土地や空き家が すべきでは。 ない場合があり、所有者不明十 が不利益を被ることが少なかっ 任意で申請をしなくても相続人 増加する要因の一つになってい たことなどから、登記が行われ これまで相続登記の申請は

税務課長

所有者に財産の適切な管理を促す ことが重要であり、 相続登記の義務化と並行して、 広報周知も継

続してまいります。

みなざん是非 / 信息にいらして下さい!!



議員

近く減少し、

厳しい環境の中で県

えています。職員は合併以来4割

本町も道路寸断の可能性が大き

町長

ヘリポートを確保し空輸も考

害

災害時の厳しい状況下 での対応は



こちらのQRコード から中継映像もご覧 いただけます。

問

題を抱えている。どう考えるか。

本町も能登半島と同様の課



県内市町との連携が

問

求められる

指定緊急避難所3か所、

広域避

総務課長

問

本町の避難所の設置につい

問

問

が指摘されている。飛行再開中 止、配備撤回を求めるべきでは

オスプレイは構造的な欠陥

て問う。

討が必要です。 難所1か所、地域の避難所80か所 です。長期の生活避難所は別途検

避難所運営に女性の視点は

重要だ。実態はどうか。

専門員16名、うち女性2名です。 災会議委員24名、うち女性1名、 危機管理室3名は全て男性、



一総務課長



いて

米軍用機の危険性につ

国の力が必要で、有用と考えます。

自治体の力が及ばないところは

問

米軍騒音機の実態はどうか。



総務課長

と感じます。 かなり過大な回数となっている

いることをどう考えるか。

町も米軍機の訓練空域となって

イが墜落し全員が死亡した。本

昨年アメリカ軍のオスプレ

内の市町と連携をしていきます。

総務課長

見解は控えます。

当介入も危惧されるがどうか。 る懸念があり、地方自治への不 ている。国の指示が混乱を広げ 法に指示権規定の創設を目指し に指示を出せるよう、地方自治 政府は非常時に国が自治体

ないか。

町長

見解は控えます。

がある都度に国やアメリカに要 していくべきではないか。 請文を出している。町長も要請 廿日市市長は、米軍機事故

北広島町、当町、広島県)を設け (三次市、廿日市市、江田島市、 米軍機飛行訓練に関する協議会 一副町長

ており、そこで要請していきます。



広域避難所 役場本庁 (その他町内には筒賀福祉センタ ・森・文化交流センター、 修道活性 化センターの合計4か所)

小型合併浄化槽更新時 の補助制度化は

こちらのQRコード から中継映像もご覧 いただけます。



末田 健治 議員

制度創設について慎重に 検討します

を止める水田が増えています。

栽培への特色を活かした栽培導

竹チップ堆肥栽培など有機

は集約に不向きなため、年々耕作ます。一方、急傾斜地の狭小水田

業者を中心に町内の担い手に集約

圃場整備された水田は、

認定農

され、主に畑として耕作されてい

)ものは610基です。耐用年数本町の合併処理浄化槽で使用中

問 れている小型合併浄化槽は、 な負担となっているため、 更新時の補助制度がなく、 化による更新整備が必要である。 に補助制度の創設を望む。

の助成制

下水道未整備地域に設置さ 大き 劣

更新時

携わる人員の不足であると認識し と認識しているが、一番の課題は 山保全の面からも意義のある活動 活用した循環型肥料は、 繁茂する竹や町内農家の牛糞を 産業観光課長

環境や里

を問う

道の駅再編

問

県道澄合 囬 修繕につ ・豊平線

6年6月事業契約、設計施工を経業工程に示しているとおり、令和道の駅再整備計画について、事

道の駅再整備計画について、

産業観光課長

の影響もでており、早急に県へ傷んでいる。振動により家屋へ大型車の通行により路面が大変 の影響もでており、 要請を求める。 県道澄合・豊平線につい

に推移しています。

令和9年度開業に向けて順調

経年劣化による更新が必要になる

ことは認識しています。

今後他市町の取組み状況や財源

は30年と言われていますことから、のものは610基です。 耐用年数

修繕の範囲を超える損傷と考えて 権限移譲されていますが、 当該路線の修繕維持は、 県で対応していただくよう 維持・ 県より

考えています。

水田農業の現状について問う。

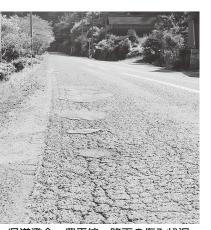
後継者が不足する時代の中

創設について慎重に検討したいと

措置を確認し、

更新時の補助制度

既に依頼をしています。 要請をしていきます。 早期の改修となるよう引き続き



・豊平線 路面の傷み状況

!調整をしています。

客施設として効率よく稼働するた 営業しています。新生道の駅が集 ており、 一体的に整備を行う方針であり、 民有地、 限りある事業予定地を使って 周辺部では民間事業者が 町有地、 町道が混在し

計画について問う。
整備の基本である土

地利用

います。また、隣接の町道は廃止店舗の移転を含めた交渉を進めて 事業者については、 する土地利用として、 民有地は引き続き町の活性化を資 既に店舗を構えている民間 道の駅内外に 町が借り受



整備

計画は予定通り進捗しているか。

令和9年開業に向け、

(別題というしていきい!!



津田 宏 議員

害

太田川の洪水リスクの軽減 ための広島市との連携は



こちらのQRコード から中継映像もご覧 いただけます。



広島市のみならず国・ かり連携してまいり

必要と考えるが町長の所見を問 示をした。 花粉症に対する有効な対策が

どの新たな産業を活性化し、 が見解を問う。 民の所得を上げるべきと考える の振興、木質バイオマス発電な 工林の伐採、植替えによる林業 また、雇用の創出として、人 町

町長

取組みです。 源を利用した地域活性化に重要な あり、同時に本町の有効な森林資 花粉症対策は大変重大な問題で

の活用も十分意味のある取組みと につながれば、バイオマスとして 活性化や町民の皆さんの所得向上 本町の豊富な森林資源が地域の

に関する取組みについて 安芸太田町の花粉症対策

郆 活かした産業を興すべきと考え 樹を植えるとかといった、 田に祇園坊柿を植えるとか広葉 この町独自の事業として、休耕 政府の花粉症政策を契機に、 山を

問

た広域治水事業及び

計画について

問

も捉えられ、国民の約半数近く

花粉症は今や社会的現象と

岸田総理は昨年5月に「花粉症 が花粉症患者と言われている。

実効的な対策が行われず、

業、その他地域効果の高い仕組町長が推奨している自伐型林 えるが答弁を求める。 得を上げる政策をとるべきと考 みづくりを目指して、 町民の所

②生態系への影響を抑制するた

域振興計画による産業振興策は

①広島市と協力した下流域の地

具体的にどのようにすすめよう

において、広島市との連携策は

太田川の洪水リスクの軽減

としているのか。

めの環境保全策は。

る」と述べ、関係閣僚に新たな 多くの国民を悩ませ続けてい

対策を速やかに実行するよう指

りだと思っています。 なげていくことは、ご指摘のとお りますが、 かりと検討しながらすすめていき しながら山を活かして活性化につ 林業を取り巻く情勢は厳しくあ 花粉症対策なども活用 我々もしっ



内黒山間伐作業

にいと思っております。

④住民の声が計画に反映される

仕組みをどう構築するのか。

うための手段やイベントの整備 ③住民への情報提供を十分に行



与していくか答弁を求める。

安全と地域全体の発展にどう寄

以上の質問を通じて、住民の

策や住民との対話についても国 極的に関わりを持っていただくこ 本町に負うところが多いと思って をしながら取組んでまいります。 とを期待しています。環境保全対 おりますので、広島市側により積 また、今回の新規ダムのことも含 広島市担当部局としっかり連携 広島市と連携して対応するよ 広島市における災害対応は、

う検討したいと考えています。



令和4年12月定例会 **影井伊久美** 議員

|乳幼児等医療機関等通院交通費助成制度に ついて

本町には小児科専門医療機関がなく、町立 病院においても小児科医が不在の状況。

子どもの専門機関受診には町外に出向く必 要があり、必ず交通費が発生する。

保護者の経済的負担軽減のためにも「乳幼 児等医療機関等通院交通費助成制度」実施の 考えは?



【答弁】

制度として組み込むのであれば、要綱や財 源諸々、あるいは他の制度にどう影響するか を考えていかなければならない。

そういったことも含めながら、次年度の予 算編成で検討させていただきたい。



【その後】

令和5年度より事業開始

子どもの通院・通所について1日につき 1.000円、1ヶ月の通院等の日数が3日を 超える日数分を助成。(4日目から助成)

令和5年9月定例会にて再度質問 令和6年度より拡充

1ヶ月の通院等の日数が2日を超える日数 分を助成。(3日目から助成)

※その他議員からも同様の質問がありました。

追跡リポート

町行政全般に対し、質問できるのが一 般質問です。今定例議会でも多くの議員 が質問を行いました。

過去に質問したことが、現在どうなっ ているのか?その後の対応状況を調査し、 皆様にお知らせします。

平成30年9月定例会 用鳥 清議員

河川災害の対応について 河川内鉄橋撤去の対応は?



旧JR滝山川橋梁

【答弁】

国土交通省河川管理事務所から防災上の理 由により老朽化した鉄橋の速やかな撤去の指 導を受けている。

主要な鉄橋撤去費は10億円を超える事業費 が必要です。町としてJRや国の協力支援を 求めていきたい。



【その後】

町と議会では、国・県・広島市またはJR と6年間ねばり強く協議を重ねてきました。

令和4年度より、国土強靱化事業の協力の もと、滝山川鉄橋について工事に着手鉄橋・ 橋脚とも令和5年には撤去が進み元の河川の 姿を戻しつつあります。

引き続き町民の生命財産を守るという使命 達成に継続した取り組みが求められます。

※その他議員からも同様の質問がありました。

3月12日 陳情審査

陳情第5号から陳情第7号まで 継続審査

4 月 24 日 |所管事務調査

◎教育委員会

- 老朽化した施設の現状について
- 給食センターの運用状況



教育委員会

会議室に於いて

①研修会・懇談会の開催 酬等の見直しを行う予定 3月12日 令和6年度に議員定数 特別委員会決定事項

現地視察 町立図書館本館に於いて

②町民アンケートの実施 内容 議員定数・議員報酬

対象 その他 町民2,500人無作為

8月から10月

設常任委員会

③12月定例会までに最終案決定予

3月12日

陳情第4号

継続審査

陳情審杳

地方創生調

委員会開催

3 月 12 日

①次期長期総合計画に係るアンケ ト調査結果(速報値)

②地域商社あきおおた事業計画に ついて

③加計スマートインターチェンジ

安芸太田町議会議 改定について 員の報酬等の

議会議員の報酬について、 12月までに結論を出す方向に決 議員定数とあわせて、 の結果、令和6年4月からの報 6年4月からの報酬改定を目指 酬引き上げは見送りとします。 等審議会答申等を参考に、 していましたが、委員会の協議 令和6年

> 場所 4月21日

役場本庁

東館2階

3月定例会の報告

議会報告会の開催

※4月報酬改定



会議中の様子

6月下旬 (町民等を対

6月・7月(住民説明 象に講師を招へい)

会を町内4か所)

町民の皆様に、ご参加をいただき 今回の議会報告会では、 31名の

ど、様々なご意見を頂きました。 をもう少し早く知らせてほしいな 加計・筒賀地区をローテーション らは、会場を役場本庁だけでなく 実した報告会が開催できるように)ながら開催してほしい、開催日 皆様からのご意見を参考に、 また、ご参加いただいた皆様か

議会報告会 (議長開会のあいさつ)

努めてまいります。

地方自治功労者表彰



れました。 員在籍15年で表彰を受けら 佐々木美知夫副議長が議

人事案件に同意

【教育長】

まさ **正** の と さん 大 野

令和6年3月6日 選任同意



- ●生年月日/昭和36年7月28日
- 期/令和6年4月1日~ 令和9年3月31日 (3年)
- 所/兵庫県神戸市 ●住 就任後、安芸太田町へ



りみんだより)が表彰を受けま 安芸太田町の議会だより(も

■表紙

「令和6年度第1回議会報告会」



役場本庁 東館2階 4月21日 大集会室にて開催風景を撮影

理などの直接 維持、ゴ川処 件費・時間コ 修正などの人 ストもかかっ て印刷、配布、 的経費に加え



議会タブレット(イメージ)

れには用紙代、 大量な紙が使われてきましたが、 これまで議会では、 印刷費、

会タブレットの導入を決めました。 取組みとして、 令和6年度からの議 議案書などの 機の こ

春の訪れを感じました。

卒業式が挙行され、

春分の日

にも雪が降るという、慌ただ

しい天候に翻弄されながら、

組んで参りました。 り」においては、わかりやす 行錯誤を重ねて編集作業に取 く親しみやすさを目指し、試 ぎたところです。 特別委員会の活動も3年が過 議会だより「もりみんだよ 早いもので、広報広聴調査

て参りました。 各種団体との意見交換も進め いた広聴機能の再開を目指し、 う一段階充実したものとなる たが、広報・広聴ともに、も よう委員全員で励んで参りま 残り1年の任期となりまし また、コロナ禍で停止して

委員長 副委員長

田島

影井伊久美

斉藤マユミ

(影井伊久美)



議会タブレットの導入に向けて

安芸太田町議会だより

桜が咲くのでは?」との思い

雪が舞うなか中学校

の削減を図るため、

ペーパレス化の

議会では、

議会関係における経費